

問 1

女：見て、めっちゃかわパンダ！

男：どれ？

女：うつぶせ横になってるの、寝てるみたいに。

男：あー、分かった！岩の後ろにちょっと隠れてるね。

問 2

男：7時半のフライトは 15000 円だね。

女：ちょっと早すぎるわ。

男：午前 11 時と午後 2 時のフライトは両方 17000 円だよ。

女：まだちょっと…でも午後のにするわ。

問 3

女：ブローチャー（パンフレット）の準備はできた？

男：文章と写真はあるよ。あと必要なのはディランのイラストだけ。

女：彼は時間通りに送ってくれるかしら。

男：だといいけど。あ、ペドロのレシピも必要だ。

問 4

男：明日のパーティーの開会のあいさつが心配なんだよね。

女：ジムがやるって聞いているけど。

男：彼は遅れるって言ってて。彼の代わりにやってくれないかな？

女：いいですよ。

★would you mind 「～を気にしますか？」への返答が not at all 「いいえまったく」

問 5

女：めっちゃ DVD 持ってるのね。

男：ここには 100 くらいあるんだけど、私のコレクションの半分に過ぎないんだ。

女：へー、それはたくさんだね。

男：実際、もう 20 枚注文しようと思ってるんだよね。

問 6

女：サケの漁獲量が 2018 年にまた下がってるわね。

男：だね。ここ最近の傾向みたい。

女：えっと、2016 年は違うわ。

男：だね。その年は例外だ。

問 7

女：このマフィン美味しい！何が入ってるの？

男：えっとね、新鮮なブルーベリーとクルミを入れて焼いたんだ。

女：他の香りにも気付いてるわ。それは何？

問 8

女：こんにちは、シーサイドメディカルクリニックです。いかがなさいました？

男：息子が今朝から調子悪くって。今日のどこかで見てもらえますか？

女：では、3 時はいかがでしょう？

問 9

男：知恵を貸してくれてありがとう！お昼でもどう？

女：そうしたいんだけど、大事なミーティングが入っちゃってて。

男：それは残念。とにかく本当に感謝してるよ。

問 10

男：テーブルに財布を忘れたかもしれないんだ。茶色い皮の。ちょうどここで昼食を取ったんだよ。

女：マネージャーに確認しますね。お名前は？

男：ジョンスミス。

問 11

男：学校来るのに結構時間かかるの？

女：そうね、電車で大体 1 時間かしら。

男：マジ？大変じゃん。駅まではどうやって？

問 12

男：何読んでるの？

女：アメリカ人作家の小説よ。すごい有名なの。でもちょっと長くて複雑だわ。

男：それ読む価値あるかな？

問 13

女：テストで 90 点取ったのね、ユウト。やったじゃない！

男：ありがとう、林さん。ただ満点取りたかったんだよね。

女：自分にそんな厳しくしないで。

問 14

男：ちょうど食料品店行ってきたんだけどさ、彼ら買い物袋の料金を請求してくるのね。

女：知らないの？そうしてるスーパーあるのよ。

男：なんのために？

女：ごみを減らすために自身のバッグを持ってこさせたいのよ。

男：あー分かった。それはいいアイデアだね。

女：そうよ、環境のことを考えなきゃ。

問 15（ここから訳し方を変えてみました）

女：何をしたの 週末のワークショップは

男：えっとね。あ、ステイシージョーンズのレクチャーに行ったよ。

女：あら、あなたは何か得られた そこから

男：うん、基本的に彼女は言ってた あなたは情熱を探す必要がある 幸せを経験するために

女：興味深いわ。あなたは見つかったの？

男：うん、いいものを食べることさ。

★workshop には作業場のほかに研究会的な意味も

★out of は from と同じような意味

問 16

女：失礼、コンピューターラボはどちら？

男：ああ、隣のビルの 4 階です。

女：ええ、じゃあ私はこの階段を無駄に昇ってきた？

男：そうですね、人はいつもこの間違いをします。心配しないで。このフロアに連絡通路があります。

女：素晴らしい！そしたら 1 階上がるだけ？

男：そう。

女：ありがとう！

★for nothing は「無駄に」

問 17～19

女 ねえ、見て これらの広告 アルバイトの。あなたはまだやったことがないのよね？

男 まだだね。何か良さそうなのはある？

女 どれもおもしろそうよ。ピザ配達はどう？

男 ピザ大好きなんだ。でも免許を持ってないや。

女 ダメね。じゃあこれはどう？経験ある？

男 うーん、いいね、前にカフェで働いたことがあるよ。

女 じゃあ可能性あるわね。他のはどうかしら？

男 えっと、自転車持ってるよ。え、ドッグウォーカー？なにそれ？

女 そのままよ。あなたは他の人の犬を散歩させるの。

男 彼らはそれにお金を払うのかい？うちの家族は猫しか飼ってなかったなあ、だから…

女 残念ね。それでもあなたに合う仕事は2つあるみたいだわ。スケジュールはどう？

男 えっとね、毎週平日午後と土曜の朝にサッカーの練習があるよ。

女 あら、じゃあそれはあなたの選択肢を狭めるわね。

★文頭の Still は「それでも」の意味、However に似てますね

問 20～22（直訳気味にしてみます）

The way cultures relate to tea and time is interesting.

文化が茶と時間と関係する様子は面白いです。

As an American teacher with experience in both Japan and Nepal, I have noticed similarities and differences concerning tea and time.

日本とアメリカの両方での経験があるアメリカ人教師として、私は、茶と時間に関して共通点と相違点に気付きました。

Both countries have a tea culture.

両国とも茶の文化を持っています。

Tea is a part of most meals and a popular drink enjoyed throughout the day.

茶はほとんどの食事の一部であり、その1日中楽しまれる人気の飲み物です。

It is also often served at meetings.

それはまた会議でもよく出されます。

On the other hand, their views of time are quite different.

一方で、時間への考え方はかなり異なっています。

For example, in Japan, trains and buses generally arrive and leave on time, and run according to schedule.

例えば日本では、電車やバスは通常時間通りに発着し、スケジュール通りに運航します。

I thought this happened everywhere.

これはどこでも起きること（日本中同じ）だと思います。

Working in Nepal, however, showed me that concepts of time could be quite different.

ネパールで働くことは、しかしながら、時間の概念がかなり異なっているだろうことを私に示しました。

Buses did not run on a schedule; they moved only when they were filled with passengers.

バスはスケジュール通りに運航せず、それらは乗客でいっぱいになって初めて動きます。

As another example, I would arrive at school ready to teach but found myself first having tea with the principal.

他の例だと、教える準備をして学校に到着したつもりが、自身がまず校長と一緒にお茶していることに気付いた（ready は恐らく…副詞？）。

The lessons started late, but it seemed that the time schedule was not as important as our morning tea and chat.

授業は遅れて始まった、しかし時間割は朝のお茶とおしゃべりほど重要ではないようだった。

In Japan, I think we would have kept to the schedule and had tea after class.

日本だったら、私たちはスケジュールを守って、授業後にお茶をすると思う。

But working in Nepal taught me the value of building the bonds of smooth, lasting relationships... over tea.

しかしネパールで働くことは私に、スムーズで長く続く関係（絆）を築くことの価値を教えてくれた…お茶のお陰で（over tea は「お茶の上で」、茶という文化の上に築かれた～みたいなイメージ？）。

問 23～25

M やあデビッド、エイミー、元気？

D やあマーク。私はちょうどエイミーにギターレッスンについて話していたんだ。

M へー、それはどうなの？

D えっとね、やめようと思ってるんだ。それは安くないし、先生はちょっと厳しいし。でもそんなこと以上に、それはめっちゃつまんないんだよ！彼女は私に同じことを何度も何度もさせるんだ、正しくで

きるまで。それがやっつてることのすべて。エイミーは僕は続けるべきだって思うんだろ？だよ、エイミー。

A そうね。あなたの先生は知ってるのよ、進歩するためにあなたが何を必要があるか。あなたは彼女を信じるべきよ。もし彼女が、あなたは基礎で始めるべきだと考えているんなら、彼女は恐らく正しいわ。

D ああ、分かってるよ。でも僕はただ楽しみたいだけじゃないんだよ。ギターを弾こうと決めたとき、僕の夢は友人と一緒に演奏を楽しむことだったんだ。僕は楽曲の演奏法を学びたいんだよ。全部を知る必要はなくて、楽しめる程度で十分なんだ。

★enough 以降に that が省略されていて、so 以下で enough の説明をしている。どの程度あれば十分なのか？と)

M 君の言いたいこと分かるよ、デビッド。もし君がバンドで演奏すれば、それは君の練習意欲をあげてくれるはずさ(仮定法過去)。他の人と一緒に演奏するのはとても楽しいからね。君はレッスンを止めて、自身に演奏法を教えても(独学しても)いいと思うよ。

A もしあなたが本当にギターの演奏を学ぶことに真剣なら、あなたはレッスンを受け続けるべきだと思うわ。あなたの先生は演奏のための正しい方法を示してくれるはず。もしあなたが辞めて自身で学ぼうとすると、あなたは後々改善するのに苦労する悪い癖がついてしまうかもしれないわ。今は楽しくないかもしれないけど、数年後にあなたがどれだけ上達しているか想像してみて。

M あのさ。君はそれを続けるべきかもしれないね。レッスンを受けている間、君はいつでもバンドを組めるんだからさ。

★You know what 「あのさ」、put together a band 「バンドを結成する」

D いい考えだね！そうすれば僕が先生から学んだことを練習できるね。君たちのどちらか、バンドを始めるのに興味ない？

★that way 「そうすれば」